

血液内科92 エプキンリ療法

☆適応疾患名: 非ホジキンリンパ腫

1コース



【1コース】			投与スケジュール			
薬剤	標準投与量	投与方法	1week	2week	3week	4week
エプキンリ	0.16mg	皮下注	day1			
	0.8mg			day8		
	48mg				day15	day22

【2、3コース】			投与スケジュール			
薬剤	標準投与量	投与方法	1week	2week	3week	4week
エプキンリ	48mg	皮下注	day1	day8	day15	day22

【4～9コース】			投与スケジュール			
薬剤	標準投与量	投与方法	1week	2week	3week	4week
エプキンリ	48mg	皮下注	day1		day15	

【10コース以降】			投与スケジュール			
薬剤	標準投与量	投与方法	1week	2week	3week	4week
エプキンリ	48mg	皮下注	day1			

エプキンリ(エプコリタマブ): エプキンリ皮下注4mg, 48mg
調製後は速やかに使用。シリンジに移してからの保管期間に関するデータはない。(メーカー確認)

CRS(サイトカイン放出症候群)を軽減させるための薬剤投与

【1コース目】

エプキンリ投与30分前にカロナール錠700mg、レスタミンコーワ錠10mg 5T を内服
エプキンリ投与30分前、翌日、2日後、3日後: プレドニゾロン100mg(プレドニン錠5mg 20T)を内服

【2コース目以降】

エプキンリ投与30分前、翌日、2日後、3日後: プレドニゾロン100mg(プレドニン錠5mg 20T)を内服
--

※2コース目以降のプレドニゾロンはGrade2以上のCRSが現れなくなったら省略

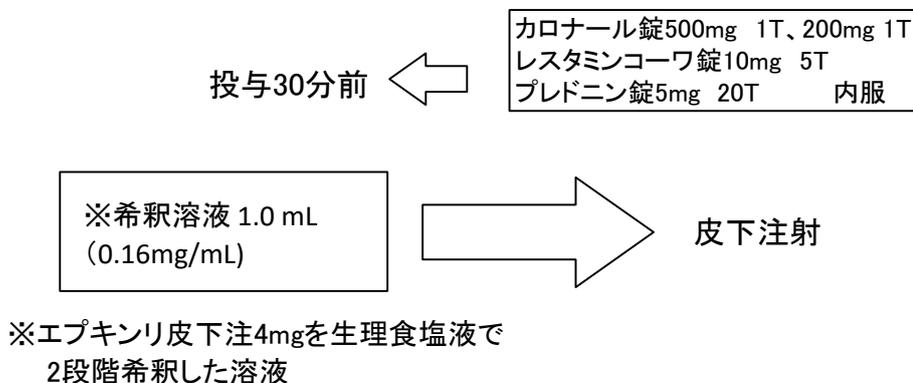
	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
エプキンリ	●							●*						

	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	●*							●*						

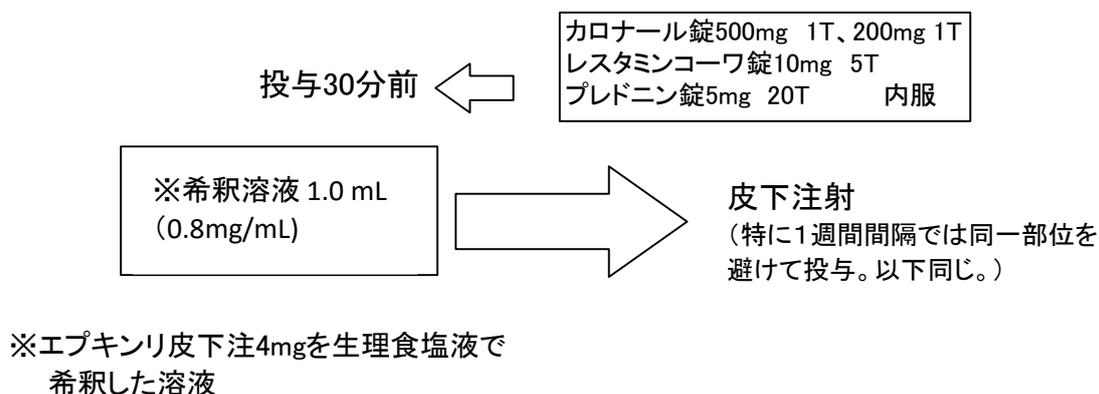
*4～9コースはエプキンリのday8, 22を省略、10コース以降はday15も省略

休薬・中止基準: 血小板 50,000 /mm³ 未満、好中球 500 /mm³ 未満、CRS(サイトカイン放出症候群)、ICANS(免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群)、TLS(腫瘍崩壊症候群) 出現時

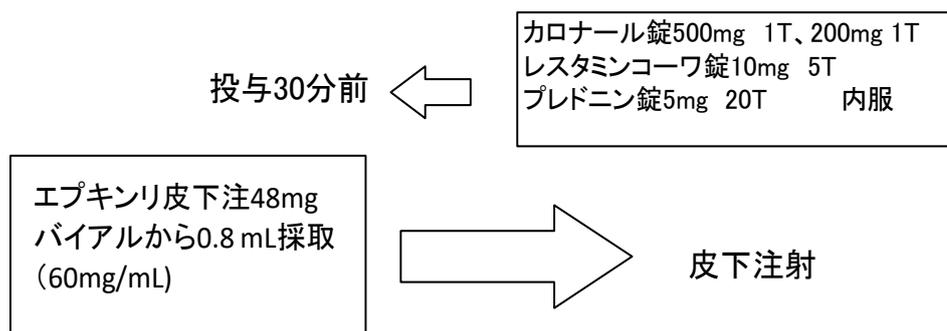
【初回投与】エプキンリ 0.16mg



【2回目投与】エプキンリ 0.8mg



【3回目投与以降】エプキンリ 48mg



参考文献

- ・ C Thieblemont et al. Epcoritamab, a Novel, Subcutaneous CD3xCD20 Bispecific T-cell-Engaging Antibody, in Relapsed or Refractory Large B-cell Lymphoma: Dose Expansion in a Phase I/II Trial Journal of Clinical Oncology 41:2238-2247